

教科	科 目	単位数	学年・クラス
家庭	子どもの発達と保育	2	3年1組

1 使用教材

使用教科書	子どもの発達と保育 育つ・育てる・育ち合う 新訂版
出版社	教育図書
副教材等	-
出版社	-

2 学習の目標

1 親と子のかかわりが乳幼児の成長発達にとって重要であることを理解する。
2 乳幼児に対する理解を深め、保育に関する知識や技術の習得を通して、望ましい児童観を身に付ける。
3 保育園訪問を通して乳幼児と触れ合い、乳幼児の特徴について理解を深める。

3 評価の規準・観点・方法

評価の観点	内 容
① 関心・意欲・態度	乳幼児の発達やの特徴、乳幼児の生活と保育に関心を持ち、積極的に子どもと触れ合うことや、意欲的に実習に取り組む態度が身に付いている。
② 思考・判断・表現	乳幼児の発達やの特徴、乳幼児の生活と保育について課題を見だし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断、工夫し、創造する能力を身に付けている。
③ 技術	乳幼児の発達やの特徴、乳幼児の生活と保育についての基礎的・基本的な技術を身に付けている。
④ 知識・理解	乳幼児の発達やの特徴、乳幼児の生活と保育についての基礎的・基本的な知識を身に付け、保育の必要性和意義を理解している。

評価方法	観点				備考
	①	②	③	④	
学習状況の観察	A	B	B	B	授業態度など
プリント提出	A	A	C	A	指示した時期に提出
課題提出	A	A	C	A	指示した時期に提出
定期考査	C	A	A	A	定期テスト
実習	A	A	A	A	保育実習など

※表中のA・B・Cは評価の重要性を高い順に表している。

4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学期	<p>第1章 子どもの発達の特徴</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 発達と環境 2 発達観・児童観 <p>第2章 子どもの発達過程</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 身体発育と運動機能の発達 2 乳幼児期のからだの発育 3 乳幼児の発達の特徴 4 人間関係の発達 5 心の発達 <p>保育技術検定4級（4種目）</p>	<p>人間の発達とライフサイクル、乳幼児期の発達課題について学ぶ。</p> <p>保育者への愛着の形成、外国と日本の児童観の変遷を理解する。</p> <p>「発育」「発達」「成長」の関係、胎児から新生児・乳幼児へ、乳幼児期の身体の発育、生理的特徴を理解する。</p> <p>乳幼児期の感覚機能・運動機能・情緒・言葉・知的能力の発達特徴を学ぶ。また、人格形成に及ぼす環境の重要性について考察し、理解する。</p> <p>乳幼児の基本的な生活習慣、子どもの病気とその予防、現代の子どもの健康について知り、安全教育について理解する。</p> <p>子どもの育つ環境の変化、子育てに対する意識の変化を考える。</p>
2 学期	<p>第3章 子どもの生活</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの健康と生活 2 子どもの食事 3 子どもの衣服 4 子どもの遊びと生活 5 子どもの健康管理 <p>第4章 子どもの保育</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの意義と目標 2 保育の方法 <p>保育技能検定3級の練習 保育技術検定3級（1種目）</p> <ol style="list-style-type: none"> 3 保育の環境 	<p>乳幼児期の食生活の特徴を理解し、乳汁栄養から離乳食・幼児食へ、発育・発達に応じた食事の意味を考え理解する。また、乳幼児に適した被服の素材・型・被服計画について理解する。</p> <p>児童文化財の種類を知り、それらの役割を理解し、実際に作品を制作する。</p> <p>「保育」とは何かを考察し、保育者としての具体的な援助方法を理解する。</p> <p>家庭保育と集団保育の役割を理解し、保育所と幼稚園の違いを知る。</p>
3 学期	<p>第5章 子どもの福祉と子育て支援</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの福祉 2 子育て支援 <p>保育実習</p>	<p>乳幼児が心身ともに健やかに育つための児童福祉の理念や法律と制度について理解するとともに、近年の児童家庭福祉の考え方と子育て家庭への支援に関する施策について知る。</p>